

ディス カッション

「信越県境の地域特性と交流・連携の可能性」

各トークセッションの内容をふり返りつつ、このエリア内の魅力と課題、類似点と相違点などを共有し、今後の地域づくり人材の学び合いや交流・連携の可能性について、参加者同士で考える。

17 (水) 9:00~11:15

うみてらす名立

アドバイザー

戸田 敏行さん
Todo Toshiyuki

(愛知県)

愛知大学三遠南信地域連携研究センター長・地域政策学部教授

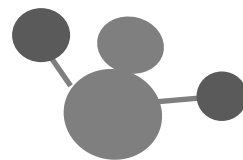
昭和31(1956)年兵庫県生まれ。豊橋技術科学大学大学院修了、博士(工学)。昭和60年に公益社団法人東三河地域研究センター入所。調査研究室長、常務理事を経て、平成23年から現職。長年にわたり、三遠南信地域を対象とした地域研究や地域連携を推進し、現在、三遠南信地域連携ビジョン推進会議アドバイザー。また、全国の県境地域を対象とした越境地域政策研究拠点(文部科学省)の研究代表や、上海師範大学、内蒙古大学の客員教授も務める。著書に「県境を越えた開発」、「広域計画と地域の持続可能性」など(共著)。



メ モ

×

≡



×

≡

